

press release

2011 年 12 月 5 日

(これは、ロンドンにて 2011 年 12 月 1 日付で配信したものを、日本の皆様に向けて抄訳したものです。)

スタンダードチャータード銀行、スタンダード&プアーズにより「AA-」へ格上げ

大手インターナショナルバンクで唯一、金融危機後に 3 格付会社に格上げされる

スタンダード&プアーズ(S&P)社は、ロンドン時間 12 月 1 日朝、スタンダードチャータード銀行の長期格付を「A+」から「AA-」へ引き上げることを発表し、その理由として、スタンダードチャータード銀行のバランスシート、リスク管理への取り組み、そしてアジア・アフリカ・中東地域の新興国における市場地位がいずれも強力である点を挙げました。

S&P 社による格上げは、他のインターナショナルバンクから差別化された当行の位置づけをはっきりと物語っています。今回の格上げによって、当行グループのバランスシートの成長、抑制のきいたホールセールの資金需要、分散された収益源、堅固な資本および流動性ポジションがさらに強化されます。S&P 社の格付け手法変更に伴い、ほとんどの金融機関が格下げまたは据え置かれる中、スタンダードチャータード銀行のように格上げされたインターナショナルバンクはごくわずかです。

スタンダードチャータード銀行はまた、主要インターナショナルバンクの中で唯一、金融危機後に格付会社 3 社すべてから格上げされています(S&P 社「AA-」、フィッチ社「AA-」、ムーディーズ社「A1」)。

S&P 社によるスタンダードチャータード銀行の格上げ理由は以下の通りです。

- **潤沢な流動性および「平均を上回る」資本**—S&P 社は、1 段階の格付引上げは「異例」の状況下にある銀行に対してのみ、流動性を評価したものであるとコメントしました。当行の「流動性の高い潤沢な資産プール」と、「質への逃避先」の金融機関となる可能性が高いことを理由として述べています。
- **強力な事業ポジション**—S&P 社は、市場における当行の良好な位置づけ、優位性を活かして事業を行う柔軟性、事業展開する市場の経済成長の高さ、および地域ごとに分散化された収益構成を指摘しています。
- **優れたリスク・ポジション**—S&P 社は、当行の十分に分散されたリスク・エクスポージャーと保守的なリスク選好姿勢を挙げています。

スタンダードチャータードのグループ財務最高責任者リチャード・メディングスは以下のように述べています。「S&P 社は、当行が他のインターナショナルバンクとは全く異なっている点を認識しています。当行は成長市場で事業を展開するにあたって、十分に分散化された収益、極めて強固なバランスシート、徹底した管理を実現しています。金融危機後、主要格付会社による当行の格上げは 3 社目です。その間当行は、過去最高の業績を毎年更新しているのです。」

本件に関するお問い合わせは下記にて承ります。

スタンダードチャータード銀行
コーポレート・アフェアーズ部
Tel: 03-5511-1245 / Fax: 03-5511-9311
CA.japan@sc.com

スタンダードチャータード銀行-アジア・アフリカ・中東地域における先駆者として

スタンダードチャータードはロンドン証券取引所、ムンバイ証券取引所、ならびに香港証券取引所に上場し、時価総額ベースでFTSE100構成銘柄の上位20社にランキングされている国際的な金融グループです。ロンドンに本拠地を置く当行グループは、創立以来150年以上の歴史を誇り、世界で最もダイナミックな市場-アジア・アフリカ・中東地域における先駆者として事業展開しています。グループの営業収益および税引き前利益については、9期にわたり継続して最高益を更新していますが、これは事業母体からの収益成長(オーガニック成長)によるものです。

また、スタンダードチャータード銀行は、各国市場のお客様に注力した世界最高のインターナショナルバンクを目指しています。グループの営業収益および税引き前利益の約9割は、アジア・アフリカ・中東地域で事業展開するホールセールバンキングおよびコンシューマーバンキング両部門の事業収益から創出されています。また、世界70カ国以上で1,700余の店舗展開をするグローバル事業ネットワークを有し、その市場やビジネスにおける飛躍的な成長により国際的なキャリア構築の機会を生み出しているのです。当行グループでは、ステークホルダーである皆様の「真のパートナー」として長期的視野に立ったサステナビリティ(持続性)のある事業構築に取り組む傍ら、高いレベルでの企業統治(コーポレートガバナンス)を保持すると共に、社会的責任を果たし、環境保護と多様性のある人材育成にも力を注ぐことで、世界中の信頼を勝ち得ています。現在、125の国籍により構成される総勢85,000余名の行員(その約半数は女性)を擁し、上級管理職の国籍は約70に及んでいます。そして、新しいブランドプロミスである「Here for good」は、このような当行の伝統と企業価値を反映しています。

日本・アジア地域におけるスタンダードチャータード銀行について

日本におけるスタンダードチャータード銀行の歴史は、横浜にはじめての駐在員事務所を開設した1880年にさかのぼり、今年で131年目を迎えます。現在では、東京支店(千代田区・山王パークタワー)および丸の内支店(千代田区・岸本ビル)において約270名の従業員を擁しています。アジア・アフリカ・中東の各地域で投資事業を展開する日本の企業法人・金融法人のお客様向けにホールセール、カストディ、トレジャリー、トレードファイナンス等の金融サービスを提供するほか、2005年には個人のお客様向けに「プライオリティバンキング」部門を開設し、さらなる成長を続けています。

世界におけるスタンダードチャータードのウェブサイト(英語): www.standardchartered.com

日本におけるスタンダードチャータード銀行のウェブサイト(日本語): www.standardchartered.co.jp

日本におけるスタンダードチャータード銀行のウェブサイト(英語):

www.standardchartered.co.jp/index_english.html